

今冬における節電へのご協力のお願い

九州電力(株)大村営業所

日ごろより節電にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。お客さまにおかれましては、今冬につきましても、寒さが厳しくなり電力需要の増加が予想される**12月2日(月)から翌年3月31日(月)までの平日**(年末年始12/30(月)～1/3(金)を除く)におきまして、引き続き節電へのご協力をお願いいたします。

1 節電にご協力いただきたい時間帯

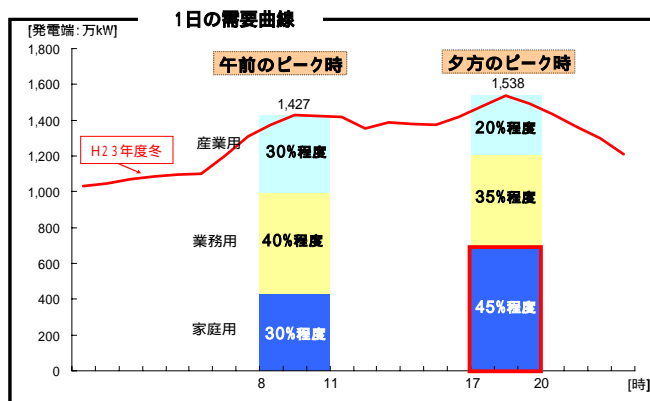
【平日の8時から21時】

* 冬季は、暖房の使用量が多くなる**午前(8～11時頃)**と照明や家庭用需要の多くなる**夕方(17～20時頃)**に**需要のピーク**が発生します。

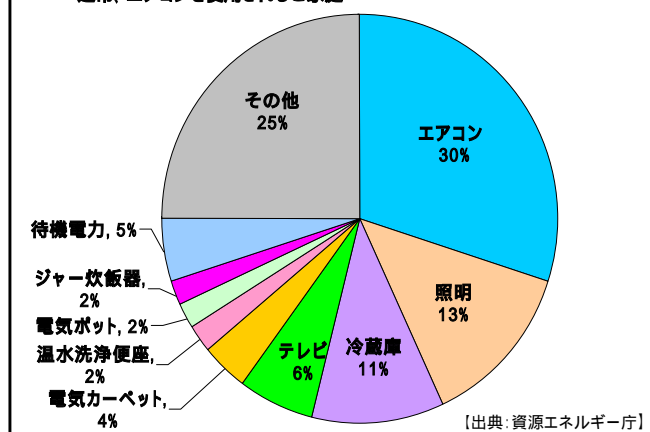
* このうち、**夕方の電力需要**については、**家庭用の割合が大きくなります**。

(気温が1℃低下すると時間最大電力が20万kW/程度増加)

〔特に電力需要が高くなる8時～11時、17時～20時は重点的な節電へのご協力をお願いします。〕



通常、エアコンを使用されるご家庭



【出典: 資源エネルギー庁】

ご家庭で使われる電気の約6割は、エアコン・照明器具・冷蔵庫・テレビの4製品によって消費されています。これらに季節家電製品の電気カーペット・こたつを含めて、使い方を工夫することで効率のよい省エネが実現できます。



お客さまの生活・健康や経済活動に支障のない範囲で可能な限り、節電にご協力いただきますようお願いいたします。

2 冬の家電別節電対策メニュー - (省エネ行動と月間省エネ効果)

エアコン

設定温度を1℃下げる

外気温度6℃の時、エアコン(2.2kW)の暖房設定温度を21℃から20℃にした場合(使用時間: 9時間/日)

節電可能量

9.42 kWh

節約額

約207円

暖房時間を1日1時間短縮

外気温度6℃の時、エアコン(2.2kW: 設定温度20℃)の暖房運転を1時間短縮した場合

7.23 kWh

約159円

冷蔵庫

温度設定を「強」から「中」へ

壁から適切な間隔で設置

上と両側が壁に接している場合と片側が壁に接している場合との比較

節電可能量

5.1 kWh

節約額

約112円

ものを詰め込み過ぎない

詰め込んだ場合と、半分にした場合との比較

3.8 kWh

約84円

冷蔵庫400Lで試算

3.7 kWh

約81円

電気カーペット

3畳用から2畳用へ変更

室温20℃の時、設定温度が「中」の状態です1日5時間使用した場合

節電可能量

15.96 kWh

節約額

約351円

設定温度を「強」から「中」へ

3畳用を「強」から「中」にして1日5時間使用した場合

33.01 kWh

約726円

こたつ

上掛けと敷布団を併用使用

(室温15℃、温度設定「強」)こたつ布団だけの場合と、上掛けと敷布団を併用した場合の比較(1日5時間使用)

節電可能量

5.77 kWh

節約額

約127円

設定温度を「強」から「中」へ

室温15℃、1日5時間使用した場合

8.69 kWh

約191円

省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典」の省エネ試算値を基に九州電力の従量電灯B・電力量料金(12.1kWh～30.0kWhの単価22.00円)を適用。(平成25年5月改定)
【算定根拠】 エアコン・電気カーペット・こたつの運転期間: 暖房期間5.5ヶ月(10月28日～4月14日)169日

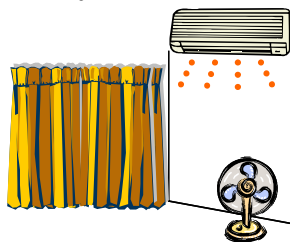
裏面もご覧ください。

節電のまめ知識（家電などの上手な使い方）

エアコン

- ・設定温度を低めに。（20 を目安に）
- ・フィルターは月に1、2回掃除を。
- ・室外機の吹出口の近くに物を置かない。
- ・厚手で床まで届く長いカーテンや断熱フィルム等で、窓からの冷気を遮断。
- ・タイマーを活用し、運転時間を減らす。
- ・外出や就寝する10分前には消す。

* 夏に大活躍の扇風機は、冬にも大活躍。暖まって天井付近に集まった暖かい空気を循環させ、部屋の温度差を少なくする効果があります。



冷蔵庫

- ・設定温度を中～弱に。
- ・扉の開閉を少なく。
- ・開閉時間を短くするため整理整頓を。
- ・庫内での物の定位置を決めておく。
- ・熱いものは十分冷ましてから入れる。
- ・プラスチックトレイなどを利用し、出し入れをスムーズに。
- ・壁から5cm程度間隔を空けて置く。（間隔を空けなくてもよいタイプもあります）



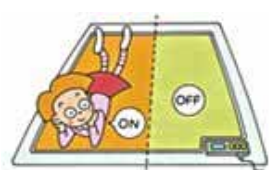
こたつ

- ・上掛けと敷布団を併用して保温効果を上げる。（設定温度は低めに）
- ・暖まったらスイッチをこまめに切る。
- ・重ね着などをして、設定温度を低めに。



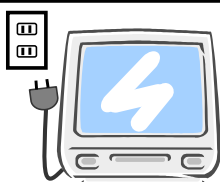
電気カーペット

- ・分割機能を活用、人が居る所だけスイッチON。
- ・断熱マットを敷いて放熱を防ぐ。
- ・重ね着などをして、設定温度を低めに。



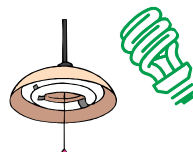
テレビ

- ・消す時は主電源を。
- ・見てない時はこまめに消す。
- ・テレビ画面の明るさを調整。
- ・画面のほこりをこまめに取る。（明るさキープ）
- ・タイマー機能を活用。（点けっぱなし防止）



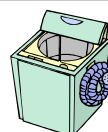
照明器具

- ・LEDは点灯の繰り返しにも強いので、オンオフが多いトイレ・洗面所・浴室に使用。
- ・長時間使用する照明もLEDへ。
- ・照明器具の汚れやホコリを取る。（明るさアップ）
- ・廊下、階段など誰もいない箇所の照明は消す。



タイマーの活用

- ・炊飯は早朝、洗濯は早朝や夜間にタイマーを活用して済ませる。



その他

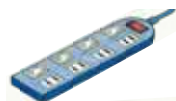
夜寝るまでは1部屋で家族団らん。

- ・温湿度計を置き、常にチェック。（暖めすぎ防止）
- ・部屋の出入口に暖簾を付ける。（暖気の流出防止）
- ・温水洗浄便座の温度は低めに。（フタも閉める）
- ・電気ストーブやセラミックヒーターは消費電力が大きく、効率が悪いので広い部屋には不向き。使い方を工夫しよう。
- ・掃除の前には部屋の片付けを。（掃除機の使用時間短縮）簡単な掃除は、ほうきや雑巾がけで。

待機電力

待機電力の多い主な家電製品

- | | | | |
|-----------|----------|---------|------|
| ・デスクトップPC | 2.4W | | |
| ・パソコン周辺機器 | 4.6～6.6W | | |
| ・HDDレコーダー | 3.4W | ・液晶テレビ | 0.4W |
| ・冷暖エアコン | 2.4W | ・テレビゲーム | 2.4W |



出典：(財)省エネルギーセンター

家庭で消費する電力のうち、年間6%が待機時消費電力です。待機時消費電力は、見逃せない省エネの大敵です。長く使わない機器はプラグを抜くか、スイッチ付きタップを利用して待機電力をカットしましょう。

補足：詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。